

韓国の三宝古刹にみる歴史景観の シークエンス特性に関する研究

－ 韓国の三宝古刹の進入路を中心として－

研究のフローチャート

〔Ⅰ〕 背景と目的

研究の背景と目的

〔Ⅱ〕 理論的考察

シーケンスと景観の定義
既往の研究考察
本研究の位置付け

〔Ⅲ〕 対象地の調査

三宝古刹の概要
対象地の特性

〔Ⅳ〕 進入動線の分析

動線の設定方法
調査の範囲と方法
動線の物理的変化

〔Ⅴ〕 構成要素の分析

データの抽出と検討
構成要素の分析と検討
構成要素のタイプの抽出

〔Ⅵ〕 総括

研究のまとめ
以降の課題

[I]・[II]章

研究の背景と目的

急激な都市化により
脅かされている周辺の歴史
景観から**人間の連続された視覚的
経験**(シークエンス特性)の
物理的視覚変化量に
明らかにすること。

景観(Landscape)とは、
景観の**主体**(人間)が
対象(景観対象)を
眺めることで
継起される
心的事象
という。

理論的考察

シークエンス景観とは、
対象主体が対象客体において
一定な速度と方向性を持って視点を
移動する時、**移動変化による**
シーン景観の連続的変化
ということである。

[Ⅲ] 対象地の調査



海印寺 (Hae in sa)



松廣寺 (Song gwang sa)



通度寺 (Tong do sa)



三宝 (仏・法・僧)



仏・法・僧を象徴する古刹

海印寺「Haeinsa」

法宝古刹

海印寺は802年に創建
「八万大蔵経」を保管していること
で有名

通度寺「Tongdosa」

仏宝古刹

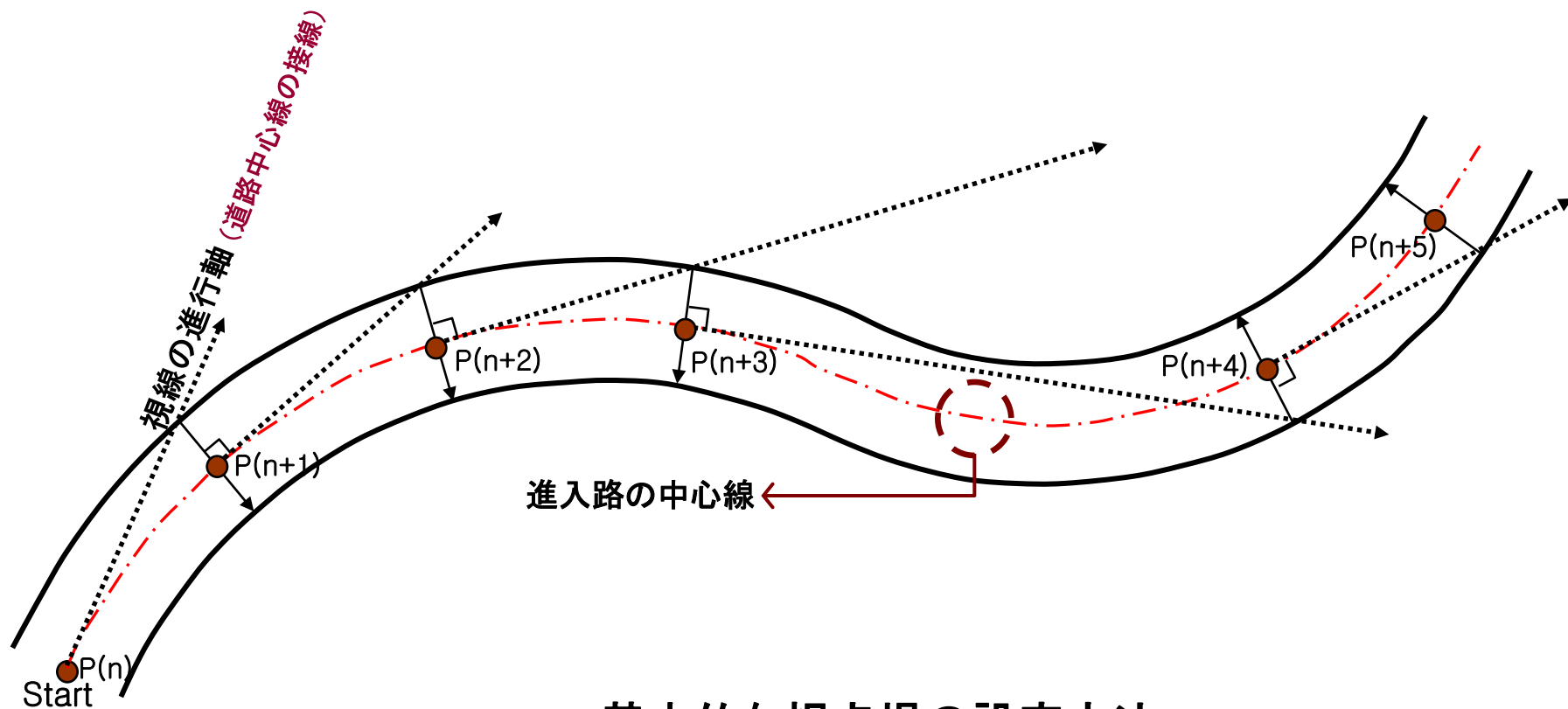
通度寺は646年に創建
法衣と舍利をを保管していること
で有名

松廣寺「Songgwangsa」

僧宝古刹

松廣寺は新羅時代末期に創建
昔から有名な高僧がたくさん排
出されたことで有名

[IV] 進入路動線の分析



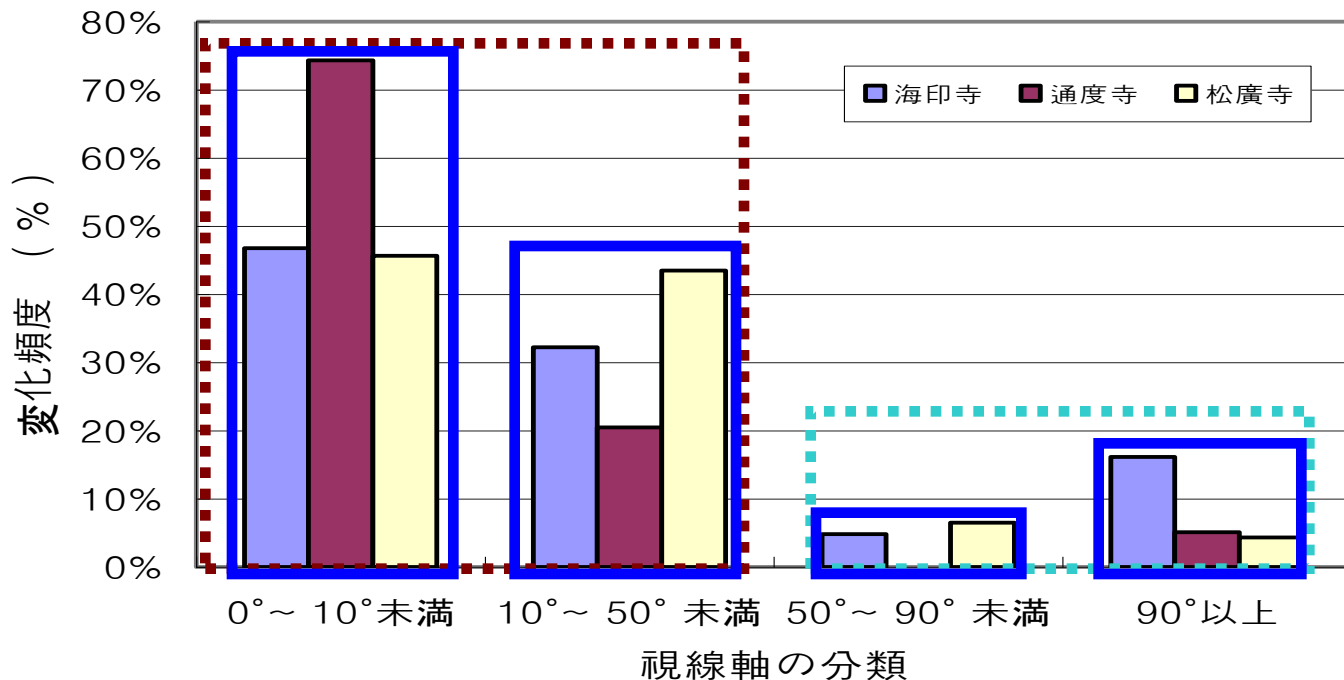
基本的な視点場の設定方法

進行動線軸の変化分類による属性

分類	出現位置	属性
0° ~ 10° 未満	全盤部	視覚軸の変化がほぼない場合は初め点。屈曲が緩慢な長い直線型の道路。地形のレベルによる斜面または階段の出現する場合がその原因になることを分かることができる。
10° ~ 50° 未満	境外	進行路の緩慢な屈曲変化がよく発生する境外に全般的に分布されている変化角度である。
50° ~ 90° 未満	Node部分	緩い屈曲変化で他の進行銅線路との結合部分。または丘。丘陵地等が出現して動線が急に変化するNode部分出現する変化角度である。
90° 以上	境内	境内の囲繞空間ような所で次の視点場への進行をする場合主要建物による動線の遮断または動線の分散によって発生するのが分かることができる。

※ 通度寺の場合地形立地条件などによって緩慢な進入動線を持っているので 50°~90° 未満の進行動線軸変化が現れないことと考えられる。

進行動線の視線軸の変化頻度 (%)



[V] 構成要素の分析



- ①カメラ道具を活用して各ポイント別イメージ写真の撮影
- ②ポイント別3枚の写真入手
- ③ 入手した写真を活用したsoft活用
- ④ Softを活用したパノラマ写真抽出

イメージ撮影方法



構成要素の分類方法



構成要素の平均占有率と
構成要素各々の占有率



イメージのタイプ



- ⑤ Normalとパノラマ写真との比較検討（1）
- ⑥ Normalとパノラマ写真との比較検討（2）
- ⑦ 構成要素別 分類作業

図5-1 イメージ抽出過程順序

図5-2 第2対象地のイメージ写真(5)

360° イメージ写真

単位(Pixel)



T-25

空系列(205326) 緑地系列(134928) 地面系列(802) 河川系列(1120) 建物系列(114024) 象徴物系列(2623) 道路系列(356598) 垣系列(10579)

Pixels抽出用写真



TP-25



T-26

空系列(211873) 緑地系列(223124) 地面系列(3619) 河川系列(5189) 建物系列(12698) 橋系列(881) 道路系列(344388) 垣系列(24228)



TP-26



T-27

空系列(227606) 緑地系列(162263) 地面系列(3619) 河川系列(14116) 建物系列(49734) 階段系列(18617) 案内看板系列(2755) 道路系列(331932)



TP-27



T-28

空系列(153632) 緑地系列(248953) 地面系列(2268) 河川系列(9417) 建物系列(38468) 象徴物系列(1267) 橋系列(4400) 道路系列(341537) 垣系列(24797) 設置物系列(1261)



TP-28



T-29

空系列(148359) 緑地系列(254667) 地面系列(355132) 河川系列(9189) 建物系列(28229) 階段系列(3875) 象徴物系列(14756) 案内看板系列(556) 橋系列(3316) 垣系列(7921)

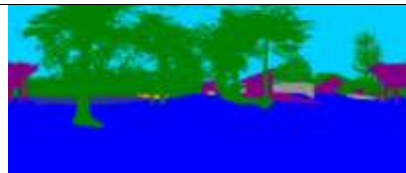


TP-29



T-30

空系列(155621) 緑地系列(260762) 地面系列(354301) 河川系列(8814) 建物系列(38445) 階段系列(314) 橋系列(700) 垣系列(7044)



TP-30

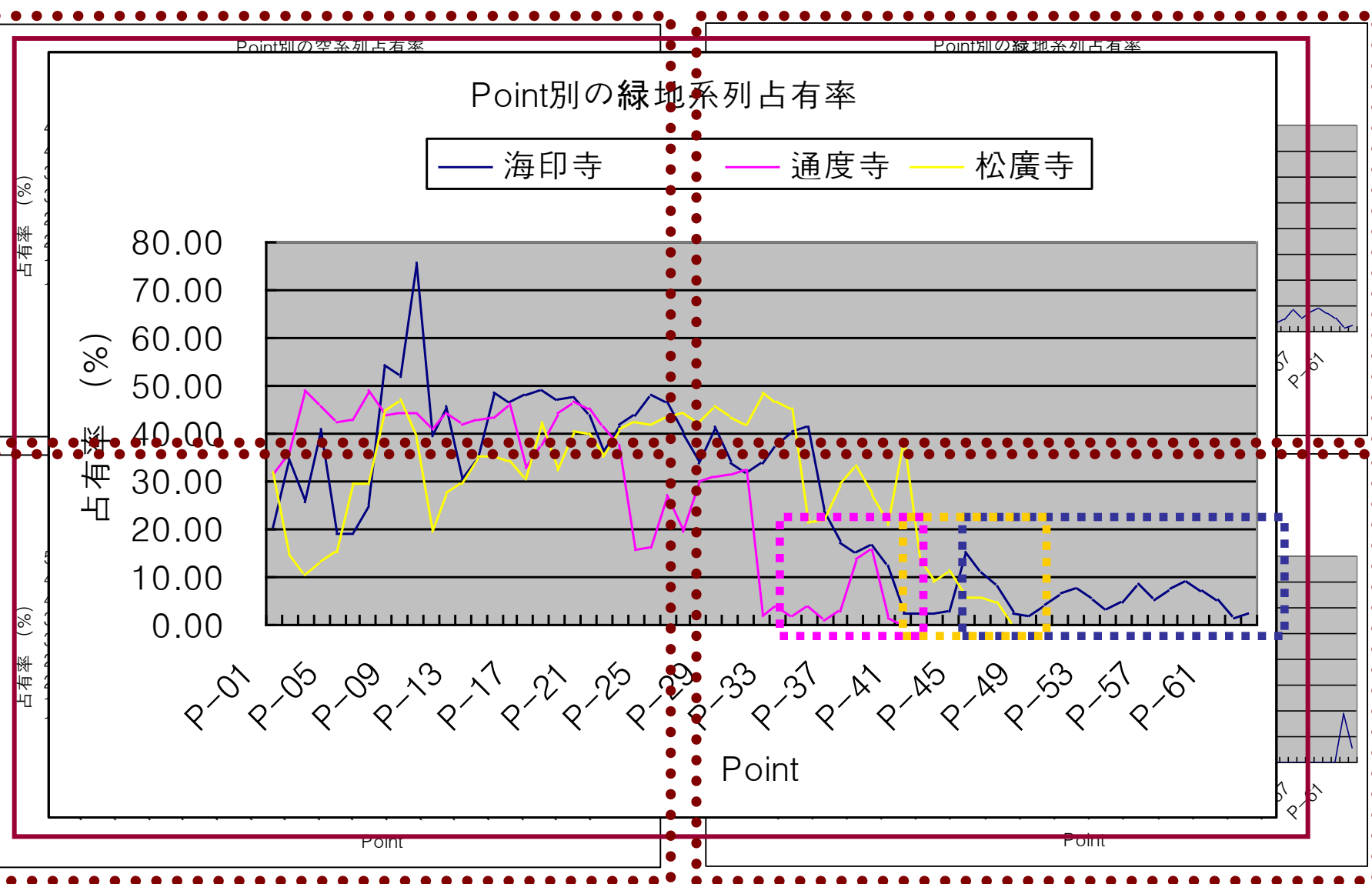
構成要素の分類方法

表5-1 三寶古刹の構成要素の系列別の分類

分類要素	番号	系列	構成要素	系列別の色
(a) 自然的要素	a01	空系列	01 空・曇	■
	a02	緑地系列	02 木	■
			03 緑	
			04 山	
	a03	地面系列	05 自然路	■
	a04	河川系列	06 境内地面	■
			07 池	
			08 井戸	
			09 排水溝・小川	
(b) 人工的要素	b01	建物系列	10 建物	■
			11 商店街・店	
			12 石壇	
	b02	階段系列	13 倉庫	■
			14 石・木・土階段	
	b03	象徴物系列	15 石塔	■
			16 石灯	
			17 浮屠	
			18 碑石	
			19 幢竿支柱	
			20 里程標	
			21 注意表示板	
	b04	案内看板系列	22 凸面鏡	■
			23 石の里程標	
	b05	橋系列	24 高架橋	■
			25 木の橋	
	b06	道路系列	26 アスファルト道路	■
			27 セメント道路	
	b07	垣系列	28 歩道ブロック	■
			29 石積み	
			30 塀	
			31 柵	
	b08	簡易設置物系列	32 柵の門	■
			33 街路灯	
			34 コミ箱	
			35 公衆電話Box	
			36 販売機	
			37 電柱・野積み	
(c) 移動要素	c01	天幕系列	38 懸垂幕	■
			39 天幕	
			40 パラソルのテーブル	
	c02	看板系列	41 立入禁止表示板	■
			42 工事中表示板	
			43 バリケード	

構成要素各々の占有率

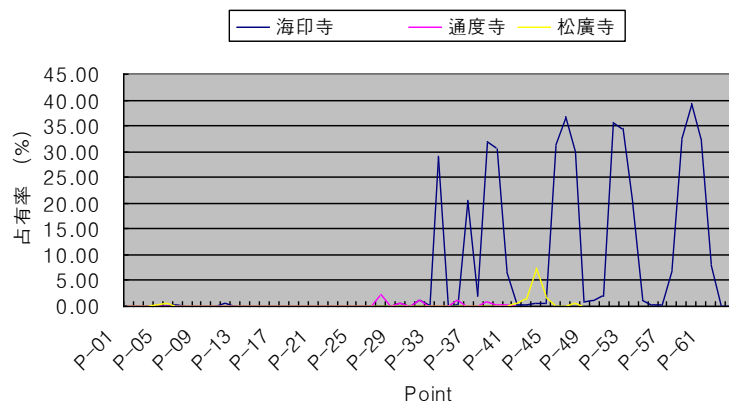
自然的要素



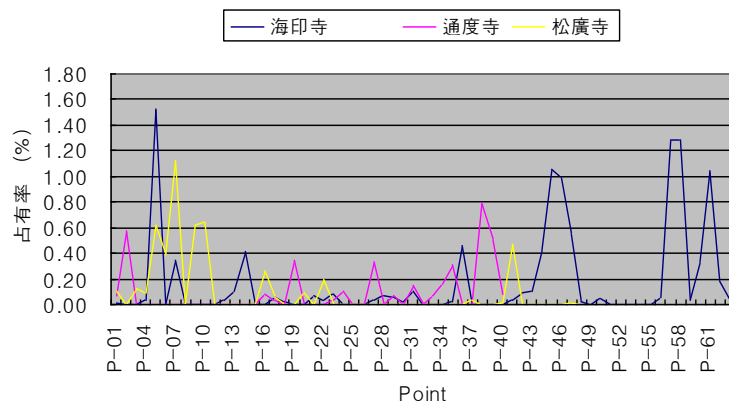
構成要素各々の占有率

人工的要素 (1)

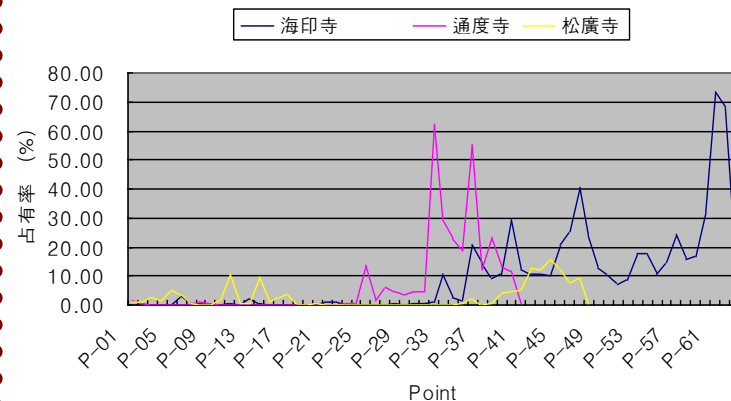
Point別の階段系列占有率



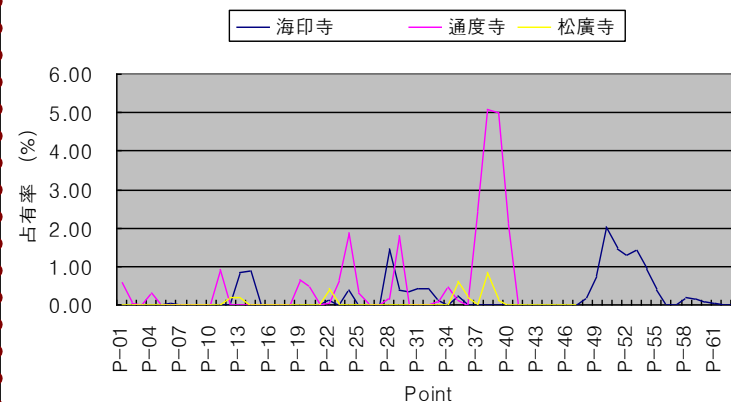
Point別の案内看板系列占有率



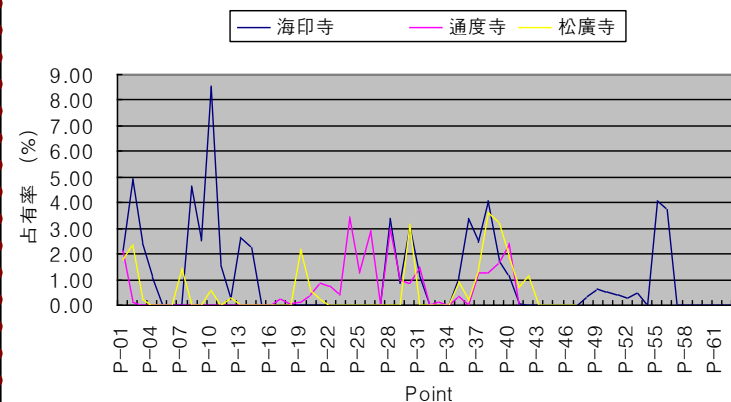
Point別の建築系列占有率



Point別の象徴物系列占有率



Point別の垣系列占有率



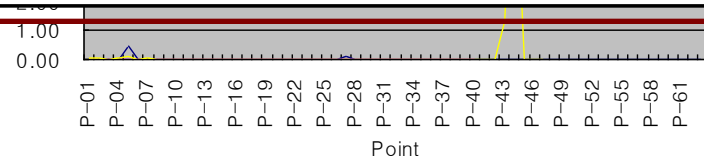
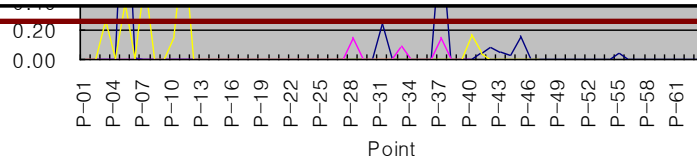
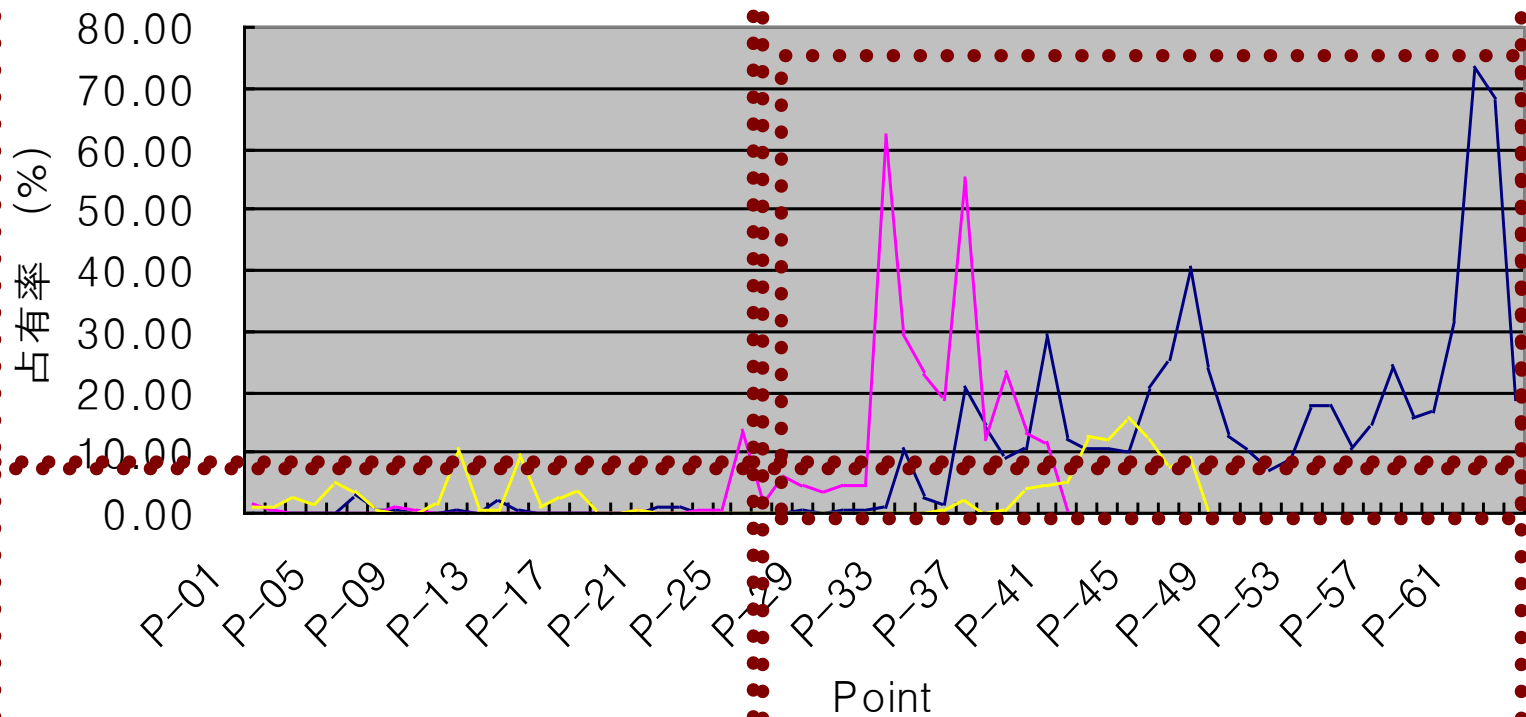
構成要素各々の占有率

Point別の建築系列占有率

— 海印寺

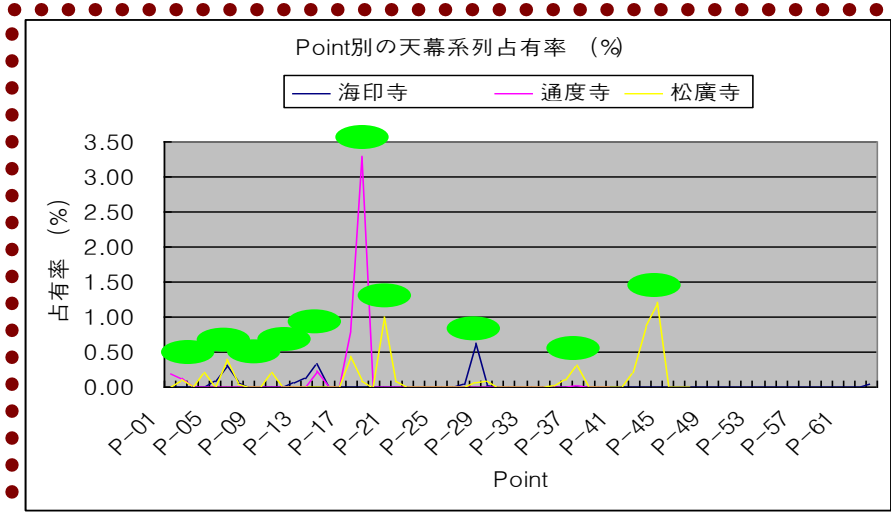
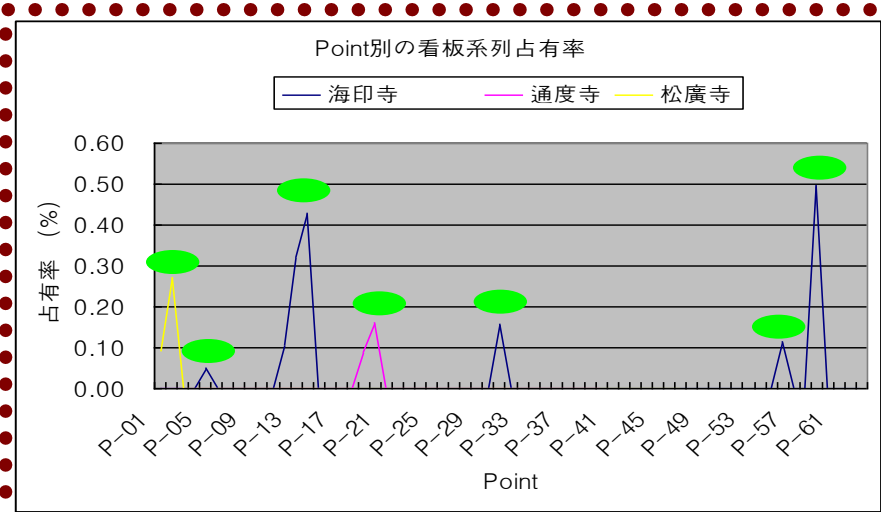
— 通度寺

— 松廣寺

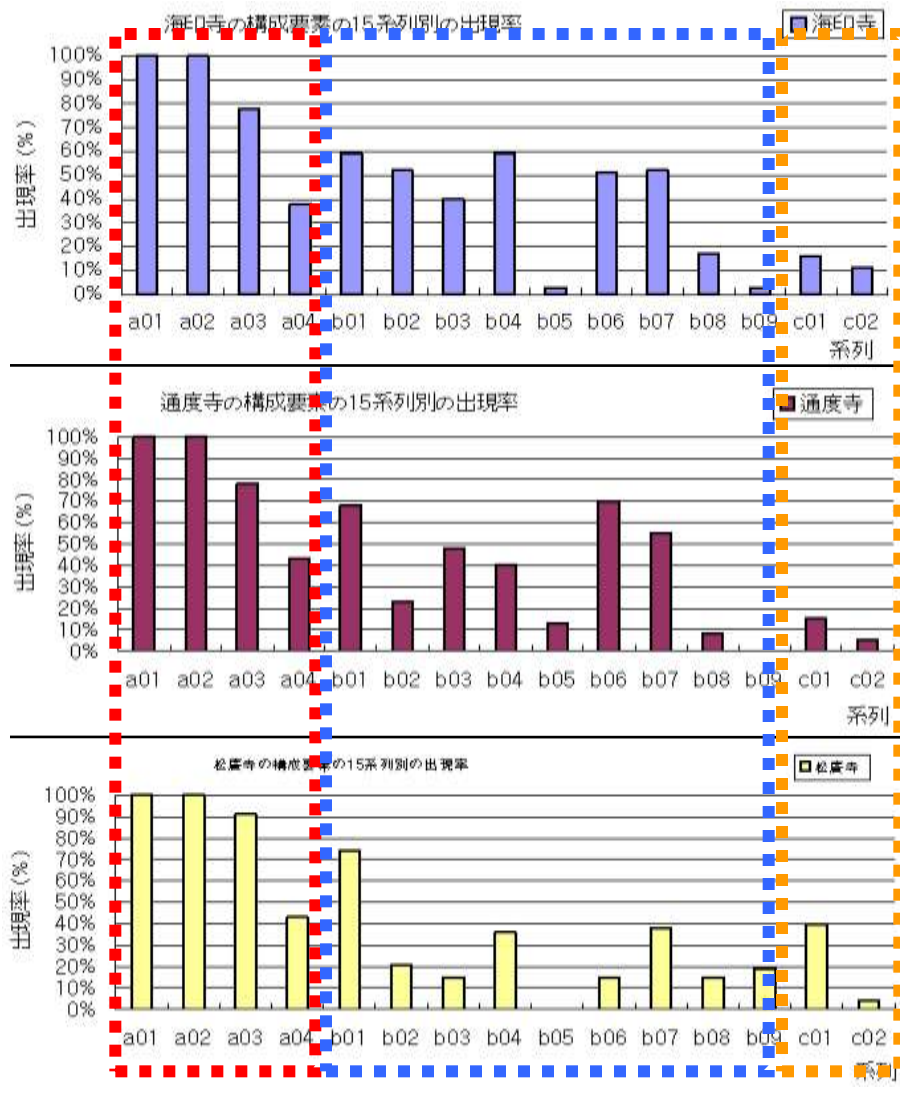


構成要素各々の占有率

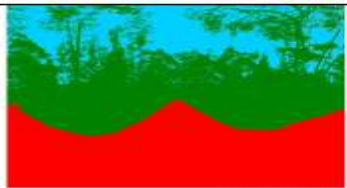
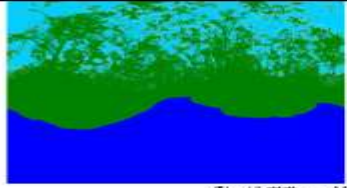
移動可能要素



古刹別の15系列の出現率



抽出したイメージのタイプ

TYPE	イメージ TYPE	特 性
Aab-1		空・緑地・道路を主に形成するイメージ画像で参道空間入口周辺部で主に 見られるタイプ
Aaa-1		空・緑地・地面を主に形成している画像でaタイプの出現以降及び本堂空間進入前に現れるタイプ
Aab-2		空・緑地・地面・建物が主に形成している画像タイプで境内進入が 始まり見られるタイプ
Aab-3		空・緑地・建物・階段が主な画像タイプで境内でよく現れてレベル差による位階がある古刹に主に現れるタイプ
Abc-1		空・緑地系列と共に地面・道路・建物・階段・その他要素が複合的に現れるタイプ

[VI] 総括

✓ 進入動線軸の変化Typeは大きく[0~9°]、[10~49°]、[50~89°]、[90° ~]の4種

✓ パノラマ(360°)写真を用いてイメージデータは5種

✓

自然的要素	9個の因子・4つの系列	(空・緑地・地面・河川系列)
人工的要素	32個の因子・9つの系列	(建物・階段・象徴物・案内看板・橋・道路・垣・簡易設置物・その他)
移動可能性 がある要素	6個の因子・2つの系列	(天幕・看板)

✓ 三宝古刹の参道空間の場合は3段階で分類できる。

「導入部」	緑地と空・道路の値が大きい	長い線形空間で構成されていて方向性が強い
「展開部」	緑地と空・地面・建物の値が大きい	小路の機能と空間の機能が併存する
「拡張部」	緑地と空・地面・階段・その以外の要素が様々出現する	境内空間として囲繞感を持っている

✓ 以後の課題

本研究で設定された対象地は、韓国の代表的寺院の中でも三宝古刹という**三つの寺院の参道空間に限って**調査・検討した。従って、**韓国に限らず様々な対象地**におけるシークエンス景観の比較・検討が必要である。

韓国の三宝古刹にみる歴史景観の
シーケンス特性に関する研究

終

韓国の三宝古刹にみる歴史景観の
シーケンス特性に関する研究

終

韓国の三宝古刹にみる歴史景観の
シーケンス特性に関する研究

終

韓国の三宝古刹にみる歴史景観の
シーケンス特性に関する研究

終

韓国の三宝古刹にみる歴史景観の
シーケンス特性に関する研究

終

韓国の三宝古刹にみる歴史景観の
シーケンス特性に関する研究

終

参道空間及び進入路空間(日本)		
著者	主題	掲載
鈴木信弘	参道空間における視覚・記憶構造に関する研究	日本建築学会計画系論文集 第 457 号 1994 年 3 月
船越徹	参道空間の分節と空間構成要素の分析 (分節点分析・物理量分析) －参道空間の研究 (その 1)－	日本建築学会計画系論文集 第 384 号 1988 年 2 月
山口 満	参道空間における空間構成要素の誘引効果に関する研究	日本建築学会計画系論文集 第 582 号 2004 年 8 月
斎藤 潮	神社参道の空間構成に関する研究	1989 年度第 24 回日本都市計画学会学術研究論文集 第 440 号
シーケンス及び連続継起的(日本)		
著者	主題	掲載
田島 學	琵琶湖への導入空間における景観特性に関する基礎的研究	1992 年度第 27 回日本都市計画学会学術研究論文集 第 440 号
材野博司	基本構造シーケンス景観と行動シーケンス景観との関係	日本建築学会計画系論文集 第 438 号 1992 年 8 月
宮宇地一彦	人間移動に伴う視覚的シーケンスの研究 (その 1) －ショッピングモールを事例として－	日本建築学会計画系論文集 第 440 号 1992 年 10 月
宮岸幸正	シーケンス景観における景観行動と空間の開放度・インパクト度との関係	日本建築学会計画系論文集 第 440 号 1992 年 10 月
竹内 稔	シーケンス景観と連続シーン景観の評価構造分析 －農山村地域における景観評価に関する研究 その 1－	日本建築学会計画系論文集 第 475 号 1995 年 9 月
速水研太	街路シーケンス景観の定量記述手法に関する研究 ーゆらぎを用いた街路景観特徴記述法の考案及び有効性の検証ー	日本建築学会計画系論文集 第 502 号 1997 年 12 月
池田岳史	街路空間における連続継起的表記と歩行者の回頭行動に関する研究	日本建築学会計画系論文集 第 524 号 1999 年 10 月
古田五波	車窓シーケンス景観における注視特性に関する研究 ー都電荒川線の車窓景観によるケーススタディーー	日本建築学会計画系論文集 第 540 号 2001 年 2 月
宮岸 幸正	景観のシーケンスに関する基礎的研究 ー景観視覚行動と空間の開閉度を中心としてー	1991 年度第 26 回日本都市計画学会学術研究論文集 第 440 号
池田 岳史	都市街路空間における連続継起的表記と人間行動に関する研究 -左右空間構成の相違と空間要素への反応-	1999 年度第 34 回日本都市計画学会学術研究論文集 第 440 号

歴史的古刹及び三寶古刹(韓国)		
著者	主題	関連大学
Park, Sunghe e	A Study of characteristics in location of buddhist temples in Pusan	PUSAN University, 2002
キム イルリム	韓国の仏教寺刹の立地類型と景観構成	DONGGUK University, 1996
シム チャンジン	A study on the topographical characteristics of Korean traditional buddhist temples	Sungkyunkwan University, 2001
洪光杓	A Study on the Interpretation of the Landscape Symbolism of the Korean Buddhist Temples	DONGGUK University, 1992
kim, Bogman	A Study on the Landscape Consciousness of the People in Ancient Shilla-Dynasty - On the Landscape of Tong-do temple -	KONKUK University, 1981
イウンジュ	三寶古刹の伽藍配置に関する考察	SUNMOON University, 2000
キム ヘス	海印寺の立地と景観分析	SEOUL University, 1993
Lee, Yongwoo	A Study on the Location of Hae-in Temple	Hanyang University, 1988
Jun, Kiho	A Study on the Contemporary Applications of Traditional Landscapes through the Entrance Space of Tongdo Temple	Sungkyunkwan University, 1992
宋在哲	韓国の古刹 僧宝寺刹 松廣寺	Wonkwang University,
徐貞任	韓国の古代伽藍造景(景観)に関する研究	Seoul National University, 1975

参道空間及び古刹景観(韓国)		
著者	主題	関連大学
キム ヘジュ	自然公園内の寺院進入地域の景観管理要素及び方向設定に関する研究	Kongju University, 2003
Lee, Hyuk	A Study on the Characteristics of Processional Space in Traditional Buddhist Temple, focused on the Gates	Chonnam University, 2000
Hong, Byungwha	A study on the ILJUMUN(a front gate of temple)through a system of temple gate in Joseon period	Myongji University, 2002
Na, sanghoon	歴史文化景観の視知覚的平価に関する研究 -伝統寺刹の移入要素を中心として-	Chosun University, 2003
Bae, Jeongkwan	A study on the planting arrangement of ornamental trees and shrubs in several Korean Buddhist temples	Paichai University, 2001
Sin, Youngchul	Studies on Landscape and Woody Vegetation of Scenic Buddhist Temples in Korea	Korea University, 1980

表4-1 道路の形態による平面上の視点場の設定方法

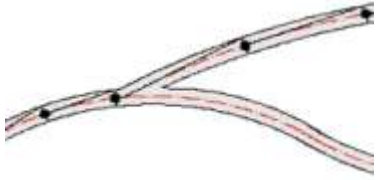
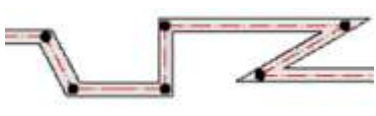
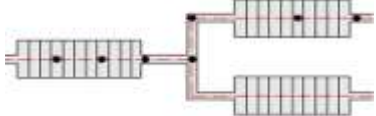
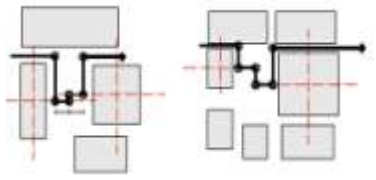
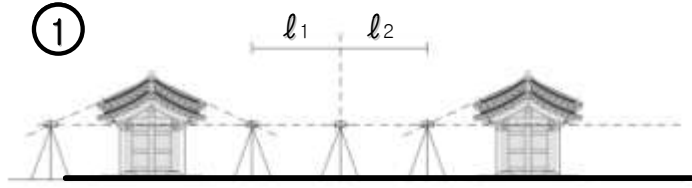
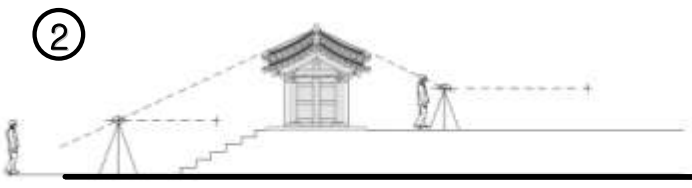
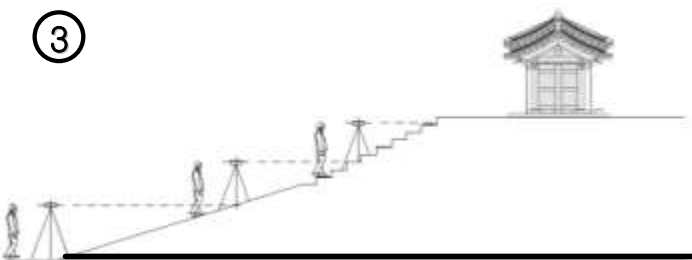
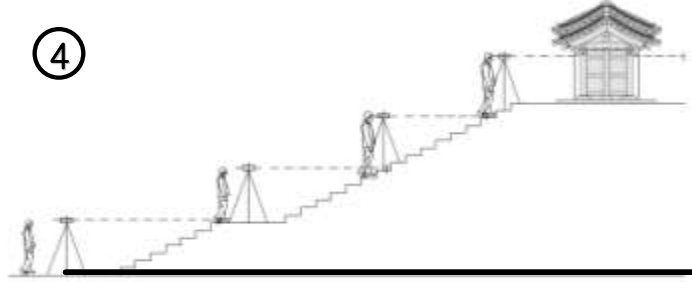
進入路の形態	タイプ	備考
	直線形	長い直線型の真っ直ぐに伸びた道として可視距離が直線的だから動線軸によって進行中にレベルの変化がなければポイント(視点場)の追加発生がない。
	直線の枝形	直線型の道路に木の枝のように他の方向での進行軸が変化する道路形態として結節点にポイント(視点場)が発生する。
	曲線形	曲線型の曲がっている道路形態として道路中心動線軸の変化が激しいポイント(視点場)の追加発生が多い。
	曲線の枝形	曲線型の曲がっている道路形態に木の枝のように他の方向での進行軸が変化する曲線型の道路形態として道路中心動線軸の変化が激しいポイント(視点場)の追加発生が多く、結節点にポイント(視点場)が発生する。
	折枝形	道路の進行動線中心軸が折れられる形態で視線軸の変化が最も大きく、各結節点にポイントが発生する。
	階段一体形	進行動線軸に結節点およびレベル差によって可視限界のためポイントが発生する。
	建物密集形	建物などに囲まれて空間を形成しているし、道が持つ長い線形的イメージがなく、動線軸の設定が曖昧して境内動線で多く発生する現象がある。

表4-2 断面上のPoint 設定の方法と形態

断面の形態	Point 設定の方法
① 	最も基本的な平地型に建物が出現する場合として軒の勾配線が基準になってポイント点を定める。建物と建物間ではポイント間の距離中心にポイントがもう一つ発生するようになる。
② 	階段によるレベル差が生じるが可視距離に影響が及ぼすことができない場合としてポイントは①と同様に軒の勾配線がポイントになる。
③ 	斜面または階段によって可視距離が影響を受けて可視距離が遮られる場合として可視が可能な目の高さでポイントが決定される。
④ 	③と類似な場合として階段によって可視距離が影響を受けて可視距離が遮られる場合として買い阿賀可能な目の高さ階段部からポイントが決定される。